



11月号

学校だより

育ち学ぶ当事者 支える当事者 下福田小学校

- よく考える子
- 思いやりのある子
- 健康で明るい子
- がんばる子

令和6年11月1日

秋晴れの運動会

学校長

前日まで心配だった雨も上がり、薄曇りでほどよい日差しの中、先月には運動会を無事に実施することができました。子ども達が笑顔で躍動する姿がたくさん見られました。当日は、観覧マナーへご理解いただき、校内への出入りも円滑に進みました。駐輪場も含め、警備のスタッフなどはない学校行事において、頼りになるのは保護者の皆さんの善意や譲り合いです。また、そんな皆さんの「大人の背中」を見て、子供たちも育っていくと思います。ご協力いただいたこと、感謝いたします。

令和6年度 全国学力・学習調査から

6年生を対象に4月に実施された、文部科学省による「令和6年度 全国学力・学習状況調査」について、個人の結果は12月の個別面談の折に配付の予定です。調査結果概況（国語、算数）と回答結果集計（児童質問紙）をもとに、下福田小学校の傾向についての分析をお知らせいたします。（○：比較的良好 ●課題あり）

正答数分布グラフによる全体の傾向として、右側に山がある形は県や全国と似ているが、正答が半分以下である児童が県・全国より多い状況もある。

【国語】

- 目的や意図に応じて資料をもとに作文をすることへの理解
- 作文のためにメモをどのように活用していくかについての理解
- 各設問について、「無回答」の割合が県や全国の平均よりも高い
- 漢字に直す問題への正答率が県・全国の平均を下回っている

【算数】

- を使った式についての知識
- 直方体の見取り図についての知識
- 各設問について、「無回答」の割合が県や全国の平均よりも高い
- 計算技能や円周率についての知識、立体（角柱）の理解、円グラフの読み取り

【児童質問紙回答からみた、県・全国の傾向との比較】

朝食を抜く児童がやや多く、就寝・起床時刻が一定ではない。ゲームや動画視聴が4時間以上という割合が多い。放課後や週末は家族と過ごしたり習い事をしたりするよりも、家でのテレビ・動画視聴やゲーム、友達と遊んで過ごすことが多い。教師が良いところを認めてくれると感じ、学校に行くことを楽しいと思っているが、勉強が好きという割合が低く（国語、算数、理科、英語ともに）、算数で学習したことを普段の生活の中で活用したり、理科に関する疑問を持ったりすることが少ない。学級の話し合いで互いの意見のよさを生かして解決方法を決めることは多いが、地域や社会をよくするために何かしてみたいと思うまでには至っていない。